



Rotary International District 2650 Nara Japan

奈良大宮ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin

■創立：昭和54年1月23日 ■例会：毎週火曜日 17:30
 ■事務所：奈良市大宮町6丁目2-1 南都銀行大宮支店内 電話 0742-33-8583
 ■例会場：奈良市高畑町 1096番地 奈良ホテル本館 電話 0742-26-3300(代)
 ■会長：井上正行 ■副会長：北神徳明 幹事：増井義久



卓話 株式会社クレコス 代表取締役 暮部 恵子 様

年次総会

<井上会長>

ただいまより、奈良大宮ロータリークラブ細則第5条第2節に基づき、年次総会を開催させていただきます。細則第4条第1節に基づき、私が議長を務めさせていただきます。それでは、本日の出席報告を、出席委員会、よろしくお願ひします。

<出席委員会・森委員長>

会員総数 70名、出席者数は49名です。

<井上会長>

ただいまの報告通り、本日の出席者数は定足数である会員数の1/3以上となりますので、本日の年次総会は成立致します。平成23年11月1日の例会で指名委員会の開催を通告し、11月29日にクラブ細則第3条第1節(a)に基づき、指名委員会の清岡委員長より次々年度会長並びに次年度の副会長、幹事、会計及び5名の理事候補者の方の発表がありました。改めて発表をお願いします。清岡委員長、お願いします。

<指名委員会・清岡委員長>

先週、指名委員会から次々年度会長、次年度理事役員の方を指名させていただきましたが、改めて確認致します。

- ・次々年度会長小西 敏文 さん
- ・次年度副会長潮田 悦男 さん
- ・次年度幹事橋本 和典 さん
- ・次年度会計谷川 千代則さん
- ・次年度理事 楠下 重郎 さん、藤井 正勝 さん、宮西 正伸 さん
森下 泰行 さん、大塩 栄作 さん

発行日/2011年12月13日

2011-2012/21

Vol.33

No. 1580

HP: <http://naraomiya-rc.jp>
 E-mail: info@naraomiya-rc.jp

2011~12年度 当クラブテーマ
 「クラブの未来のために
 リーダーを育成しよう」

R.I.D.2650 2011-2012



長き伝統を守り、新しいロータリーに挑戦しよう

国際ロータリー第2650地区
 ガバナー 今西 信裕



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

四つのテスト

- 真実かどうか
- みんなに公平か
- 好意と友情を深めるか
- みんなのためになるかどうか

例会プログラム

第22回 12月13日
 通算1580回

1. 開会の点鐘 17時30分
2. ソング
「我らの生業」
3. お客様の紹介
4. 会務報告
5. 卓話
ばるす出版株式会社
社長 春日 栄 様
「熟年再婚のすすめ
～人は一人では生きられない～」
6. 閉会の点鐘 18時30分

例会状況報告

第21回 12月6日
 通算1578回

- 会員数 70名
- 出席免除者数 23名
- 出席者数 49名
- 出席率 81.67%

第19回 11月22日
 通算1577回の修正

- 会員数 70名
- 出席免除者数 23名
- 出席者数 62名
(内補填者数 3+5名)
- 出席率 95.38%

<井上会長>

ただいま、清岡委員長より、次々年度会長、次年度副会長、幹事、会計及び5名の理事候補者の発表がありました。発表された方々について異議のある方はいらっしゃいますでしょうか。

(出席者：「異議なし」。拍手にて承認)

有難うございました。これをもって決定とさせていただきます。ただいま承認されましたので、指名された方々を選任決議したことを申し上げます。以上で、年次総会を終了致します。

<小西次々年度会長挨拶>



ただいま、次々年度、会長ノミネーに選出されました小西でございます。どうぞよろしくお願い致します。まだ正式就任までには一年半ほどありますので、その間しっかりとロータリーの知識も吸収し、そしてまたロータリアンとしての品位と人格の向上に励んでまいりたいと思っております。何れに致しましても、皆様方の暖かいご支援、ご協力を心からお願い申し上げ、しっかりと務めてまいりたいと思っております。宜しくお願いします。

<楠原次年度会長より次年度理事役員紹介>

本日の年次総会で、次年度の理事役員の承認を頂きましたので、改めて紹介させていただきます。

2012-2013年度

副会長：潮田悦男さん、幹事：橋本和典さん、会計：谷川千代則さん、理事：楠下重郎さん、藤井正勝さん、宮西正伸さん、森下泰行さん、大塩栄作さん、次年度会長エレクト：小西敏文さん、次年度直前会長：井上正行さん。以上のメンバーで次年度のクラブの活動及び運営に邁進してまいりますので、会員の皆様方の益々のご指導、ご鞭撻をお願いしまして次年度理事役員の紹介とさせていただきます。



<指名委員会・清岡委員長>

どうも有難うございました。これをもちまして、指名委員会を閉会致します。委員の皆様、特に有難うございました。

会長報告

理事会報告をさせていただきます。

- 東京恵比寿RCよりチャリティコンサート後援のお願いが来ております。その目的は、ポリオ撲滅チャリティコンサート、エンドポリオと名付けて、恵比寿ホールで2012年2月28日(火)に開催され、約300名の来場者数を予定しておられます。理事会で10万円を寄付をさせて頂くことを決定いたしました。
- 地区から東日本大震災復興支援について、前年度から次々年度までの4年間支援をして欲しいとのこと。前年度も当クラブから100万円義援金を送らせて頂いておりますが、今年度、新世代委員会が行った大宮地区との防災訓練で、委員長その他の皆様のご努力で、またご協力頂いた関係各位よりお礼等について「震災支援に回してほしい」とのごことでご辞退頂いたこともあり、予算をほとんど使っておりませんので、その余ったお金を義援金とさせて頂くことを理事会で決定いたしました。
- 新世代育成基金の申込みについて、次週発表して頂きますが、ガバナー賞等も申し込みさせていただきます。
- 太宰府RCより、35周年の記念行事につき、東日本大震災の自重の高まりで、記念式典は中止するとのお手紙を頂きました。その代わりに通常例会を夜間例会に変更され、会員と家族のみで行われるとのことですので、当クラブからは出席しないことを理事会で決定いたしました。
- 毎年案内が来ておりますが、奈良新聞の年賀広告をご辞退させて頂くことを、理事会で決定いたしました。

委員会報告

R財団委員会・佐川委員長

1 1月財団月間ということでお願いしてまいりましたが、例年になく多くの寄付金が寄せられましたことを改めて厚く御礼申し上げます。ベネファクターも3名して頂きました。この集まったお金は三年後、地区事業資金として戻ってまいります。三年後の会長さんには、このお金を有意義に使った事業展開をして頂きたいと思いません。どうも有難うございました。

職業奉仕委員会・武藤委員長

本日例会終了後、委員会を開催致します。

親睦活動委員会・野崎委員長

1 2月20日の年末家族親睦例会の進行等について打ち合わせを行います。

クラブ管理運営常任委員会・北神委員長（副会長）

第二回情報集会の結果報告です。今回は54名の方に出席して頂きました。本当に有難うございました。沢山の貴重な意見を頂きました中から抜粋して、報告書に纏めさせて頂きました。奈良大宮RCは素晴らしいクラブであると、皆様本当に感じておられることが分かります。頂きましたご意見等は、また今後の例会等の資料として使わせて頂きます。

卓話「奈良発の化粧品ブランドとしてソーシャルカンパニーを目指します」 株式会社クレコス 代表取締役 暮部 恵子 様

10年ほど前に続いて2度目の卓話になりますが、初めての方もおられますので、まず私の経歴を簡単にお話しさせていただきます。株式会社クレコスは18年前に新大宮の芝辻町のマンションで立ち上げました。専業主婦を10年ほどしていたときに、親戚から化粧品の仕事といますか、化粧品を使ってくれないかという話があり、自宅でホームパーティーをしたりしていたのですが、あれよあれよという間に、売る方に回っておりました。当時は自然化粧品のブームとバブルの時代でしたが、どうせやるならということで、真剣に化粧品を勉強していますと、私が販売しておりました会社の商品に疑問を持ち、悩むようになりました。そして、原料会社の役員の方から「そんなに悩むのであれば、自分の思う化粧品を作れ。日本一の原料を用意するから。」と仰っていただき、薬学博士や医学博士の先生方の支援もいただき、自分の本当に欲しい化粧品を作ってみようと思い、そして暮部が作ったコスメということで「クレコス」という商品が出来上がりました。その後いろいろ経緯がありましたが、自社工場を奈良の神殿町に設け、県の認可を受け、自社ブランドの製造及びOEMの製造をしています。いまや東京や大阪のデパートの化粧品売場で世界の一流ブランドと並んで売られるようになりました。化粧品会社は日本に1万数千社あります。化粧品は参入しやすいということで、大手の企業が、どんどん異業種参入されています。競争の激しい業界ですが、資本力も技術力もない主婦でしたが、何とか18年続けております。

化粧品は、人の感性に訴える商品なので、企業姿勢や理念が非常に重要な要素となってきます。まず、クレコスは日本で生まれて日本で生活している日本女性に使っていただきたい、日本の風土にあった化粧品にしたいと考えました。原料は、古くから食べられたり、薬の代わりに使われてきたもので、日本人の体質に合った安全、安心な化粧品を作りたい。そして、化粧品を通して、日本の自然、伝統、文化を次世代に繋げて行きたい、という企業理念を掲げました。最初は紹介販売の方法で販売をしておりましたが、熊本の阿蘇山の麓の無農薬の畑で栽培した原料で作られたクレコスの化粧品が雑誌に採り上げられたのをきっかけに、記事を見た出版社の方から、オーガニックコスメの本を作るのでクレコスの全成分を開示してほしいということで連絡をいただき、当時は現在と異なり全成分を開示するルールにはなっておりましたが、当社は開示できるので開示させていただきました。そして、その本に掲載され、国産のオーガニックコスメということで、業界に認知される存在になりました。その本がご縁で、クレコスさんの商品を置いていただけませんかというオファーをいただくようになり、当社の商品を販売していただけるお店が増えていきました。そして、大阪でそごう百貨店がオープンすることになり、卸の会社から、オーガニック化粧品コーナーを作るので出店しないかということでご連絡いただき、デパートに置いていただくのは非常に宣伝になりますので、置いていただくことにしました。今では、東京の大

丸、大阪の阪神、高島屋、近鉄、奈良も近鉄に並べていただいております。

さて、企業も商品も常に進化・変化を遂げていかなければならないと言われていますが、クレコスも常により良い商品を目指しております。その中でも原料にこだわるという姿勢を持ち続けています。私は、原料の生産者と結びつかないと本当にいい原料は作っていただけないと思っており、毎年のように熊本の山奥まで通って、生産農家の方と仲良くなり、酒を酌み交わし、糸瓜談義をするというようなお付き合いをさせていただいております。土が本当に大事でして、その土を守られている農家は尊敬に値すると思っております。その栄養たっぷりの土から阿蘇山の伏流水を汲み上げた糸瓜水が非常に有効な成分を含んでいます。米糠発酵エキスは栃木県の有機栽培で有機清酒を作っておられる方と出会い、そこから米糠を分けていただき、奈良の酒造会社に頼み込んで、米糠発酵エキスを自社製造しております。このように、こだわるころはとことんこだわるという姿勢を持っておりますと、いろんな情報が入ってきます。生駒で国産の蜂だけで蜂蜜を作っておられる方や、静岡の有機無農薬のアロエを作っておられる方とも出会い、化粧品の原料として使わせていただいています。自然の力を活かす化粧品は、まさしく農業だと思います。原料となる素材、素材を育てる土や水といった自然環境、生産者のこだわりがとても大事だということを実感します。そのような出会いをもとに、数年前から、年代的に若いオーガニック嗜好の30代向けに、もっとこだわった新プランを作らなければ時代に合わない、という話が、副社長の息子から出てきました。私が46歳の時に作った「クレコス」は高年齢向けでしたが、息子は39歳なのですが、自分達の年代には少し高級過ぎるし、もっとこだわった、もっとオーガニックを突き止めた化粧品を作りたいと考えました。

そんな折、一昨年またいい出会いがありました。奈良で農商工の勉強会があったのですが、副社長が伊川健一さんという方と出会いました。お配りしています、エステサロン向けの雑誌で当社の「QUON」という商品が特集で紹介されました。伊川さんは高校生の時から農業に興味を持たれ、卒業後、自然農を勉強され、大和高原の都祁村の茶畑でお茶作りと農業を始めた方なのですが、彼のお茶作りのこだわりでいま全国区になっています。今朝の朝日新聞の奈良版にも載っており、そのお茶を筒井の駅前の喫茶店で出されているというものです。また、「ニッポンの嵐」という嵐の面々が日本のいろんなものを探して旅をするという本があるのですが、桜井翔さんが伊川さんのところに行ったのが、何ページにも渡って茶畑、活動が特集され紹介されるなど、伊川さんの茶畑や活動がさまざまな雑誌や書籍等で紹介されています。おそらく私の感覚では、いま奈良発で、全国的にいろいろと取材が入って一番注目されているのが彼ではないかと思えます。彼が作っております茶畑は今問題となっている耕作放棄地です。大和茶というのはあまり有名ではないのですが、弘法大師が中国から持って帰ってきて始めて植えたのが大和高原だという説があるようでして、昔はたくさん作られていたらしいのですが、高齢化で茶畑を放棄された農家が多く、お茶も放っておくとどんどん伸びて森のようになってしまいます。森のようになった茶畑はどうしようもなく、彼が託されて全部刈り込んで茶畑に再生しています。その森のようになった茶畑は農薬が入っていない自然のままの状態です。その葉と花と実から有効成分を神殿の工場で抽出して化粧品原料として使うことになりました。「ワイルドクラフトコスメ」と息子が名づけて、この9月に全国販売をさせていただきました。この「QUON」の方も雑誌とかに掲載させていただいているのですが、この伊川さんとの事業計画で昨年度の農商工連携事業の認定を受けました。これは農林漁業者と中小企業者が連携して新しい事業を行い申請して認定されると、経済産業省から将来的に有望な企業であるということで補助金がもらえるという制度です。これに伴い、静岡県立大学と結びつき特殊な抽出方法を、近畿大学と結びつき成分の分析をさせていただいております。産民学連携も視野に入れて仕事をさせていただいております。これらの取り組みは、小さな工場ですが、自社工場を持っているから出来たことで、本当に有難いことだと思っています。

こうした取り組みですが、昨日今日思いついて始めたことではなく、創業当初から商品作りのもとは、会社の考え方、企業姿勢や理念にあると考えて、化粧品を通して日本の自然環境や文化、伝統を次世代に繋げる、これを企業理念として掲げ、「母から娘」というキャッチフレーズを作りました。昨今、オーガニックコスメがどんどん普及してきて、巷にあふれるようになってきました。先日、オーガニックエキスポが東京のビッグサイトで開催されたのですが、年々来場者数が増え、今年は1万6千人の来場者数でした。化粧品市場は2兆円を超える産業ですが、全体として売り上げは落ちています。大手はどんどん中国へ出ていますが、中国市場も頭打ちという状況で、オーガニック市場だけが伸びている状況です。しかし、参入が多くて、オーガニックだけではこの先やっていけませんので、オーガニックのその先へということで、コーポレートアイデンティティを変えることとなり、もう一回りも二回りも大きく考えて「大地母（だいちぼ）」という言葉を作りました。この「大地母」に、人間も動物も植物も、生けとし生けるものは地の恵を受けて、命を輝かせ、最後は土に返っていく、という循環サイクルを、化粧品を通して社会と共有していきたいという思いを込めました。

そしてこの思いを実現するために、新しいプロジェクト始めました。「国産オーガニックコスメのクレコス

は、「QUON」プロジェクトをはじめます。人と人、人と自然、人と社会のつながりを大切に、これまで行ってきた「社会事業」と「営利事業」を一体化し、日本の女性を美しくする化粧品づくりを通じて、美しい日本の心を未来に伝えていきます。」という壮大なことを書いておりますが、創業以来行ってきたボランティアを何とか営利事業として成り立たせ、化粧品として社会に発信していくことで、循環型の仕組み、三方よしをクレコスなりに作っていかうという計画です。3つの営利事業の計画もととなったのが、左側の社会事業と書いておりますが、まったくの主婦の私が、何も経営のことも分からずに立ち上げてしまった会社ですので、何か世の中の皆さまにおかげさまの心を返していく会社にしたいと考え、主婦の目線で、小さくてもいい、できることからボランティアをやっていかうということになり、施設でお年寄りの方にメイクを行う「メイクボランティア」、手縫いの雑巾を施設に届ける「まごころクロスの会」、アジア協会を通じて井戸を掘っていただく「クレスコにここ基金」、「自主容器回収」、森の保全活動等に協力する「いのちの森倶楽部」という取り組みを実施しています。しかし、これらの事業が単なるボランティアに終わってしまっても何ともなりませんので、それを商品に結びつけることによって、社会に役立つ事業として成り立たせるというのが右の3つになります。日本の「森林保護」への取り組みということで、特定の山から間伐材を切り出して箱を作っております。また、日本の「農業再生」への取り組みということで、耕作放棄地の解消に取り組み、耕作放棄地を再生した農家から化粧品の原料として買い取るにより、少しでも農業に役に立てればと思っております。最後に、「福祉雇用」への取り組みということで、新潟の福祉作業所とご縁がありまして、そこで杉のチップからスギウォーターを抽出して、それを化粧品に使っております。これらの新しいプロジェクトは、副社長が考えた未来へのメッセージです。さまざまなどうしていいか分からない問題が、日本でも世界でも起こっておりますが、小さな会社でも少しでも世の中のお役に立てるのではないかと考えて取り組んでおります。ご清聴有難うございました。



本日計 56,000円 累計 1,462,000円

- 井上正行 君** 年次総会皆様のご協力に感謝申し上げます。次々年度会長次年度役員理事も決まりありがとうございました。次年度会長の元後半年です頑張ってください。
- 増井義久 君** 本日は年次総会ありがとうございました。後半年、宜敷お願いします。
- 楠原忠夫 君** 森さん 先日は姉一行お世話になりありがとうございました。また、計良さん 山歩き忘年会ご配慮ありがとうございました。
- 清岡正教 君** 本日 卓話の講師の暮部さん よろしくお願い致します。非常に楽しみにしています
- 潮田悦男 君・高辻良成 君** 奈良桃寿園のオープンに際し、お祝いをたくさんの方々からいただき、ありがとうございました。
- 門脇伸幸 君** 先日は ロータリーの勉強会を欠席し 申し訳ありませんでした。
- 宮西正伸 君** 先日は結婚記念日に記念品有り難うございました。結婚20年、一度のケンカもありませんが、これからも先輩の皆様を見習って夫婦仲良く過ごしたいと思えます。
- 矢追家麻呂君** 結婚のお祝いありがとうございました。
- 中村信清 君** 本月を以って完全なる?寿になります。
- 植倉一正 君** 12月4日山歩き会で日本一低い山「天保山 (4.53m)」へ登ってきました。(下ってかなあ?) その後「青青(せいせい)」で忘年会と楽しい一日でした。計良さん、大変お世話になりました。
- 有井邦夫 君** ニコニコ協力 休みばかり申し訳ないです
- 山本尚永 君** ニコニコ協力
- 中奥雅巳 君** ニコニコ協力
- 植村将史 君** 矢追さん、中條さん、井上会長、先日はありがとうございました。ごちそうさま!
- 谷川千代則君** 受付に来年のカレンダー置いています。ご利用の方はお持ち帰りください。発行部数でギネス認定されています。
- 藤井正勝 君** 楠原エレクト、橋本さん、先日はありがとうございました。今月の担当です。皆様のお心をいただければと思います。

例会変更

12月

■奈良西ロータリークラブ ■

- ・12月22日（木）・・・年末家族忘年会のため、変更。
※ビジター受付は同日17:30~18:00まで奈良ロイヤルホテル1Fフロント横にて行います。
- ・12月29日（木）・・・定款第6条第1節（c）による休会。※ビジター受付は行いません。

■王寺ロータリークラブ ■

- ・12月27日（火）・・・休会。※ビジター受付は行いません。

■平城京ロータリークラブ ■

- ・12月29日（木）・・・定款第6条第1節（c）による休会。※ビジター受付は行いません。

1月

■奈良西ロータリークラブ ■

- ・1月5日（木）・・・定款第6条第1節（c）による休会。※ビジター受付は行いません。
- ・1月12日（木）・・・新年会の為、変更。

※ビジター受付は同日17:30~18:00まで奈良ロイヤルホテル1Fフロント横にて行います。

■王寺ロータリークラブ ■

- ・1月3日（火）・・・休会。※ビジター受付は行いません。
- ・1月10日（火）・・・新年家族例会の為、日時・場所変更。

日時：1月21日（土） 17:00~

場所：イリス ウォーターテラス菖蒲池

※ビジター受付は、1月10日（火）12時~12時30分まさごビル1Fにて行います。

■桜井ロータリークラブ ■

- ・1月4日（水）・・・定款第6条第1節（c）による休会。※ビジター受付は行いません。
- ・1月25日（水）・・・橿原RCとの合同夜間例会の為、日時・場所変更。

日時：1月26日（木） 18:00~ 場所：橿原ロイヤルホテル

※ビジター受付は、1月25日（水）12時~12時30分例会場（桜井市まほろばセ~~ン~~ター）にて行います。

■生駒ロータリークラブ ■

- ・1月4日（水）・・・定款第6条第1節（c）による休会。※ビジター受付は行いません。
- ・1月11日（水）・・・場所変更。 場所：あやめ館 時間：18:15~

※受付現地にて通常の例会受付になります。（ビジターフィは4,000円）

■平城京ロータリークラブ ■

- ・1月5日（木）・・・定款第6条第1節（c）による休会。※ビジター受付は行いません。

本日のお客様

平川 泰厚 様（京都山城RC）

次週の例会

平成23年12月20日（火）
年末家族親睦例会